

市Pたより「かけはし」

豊かな実りの秋です。栗や梨そしてまだ青いみかん、運動会で家族とともに食べた記憶がよみがえります。各単Pでは、学校の研究発表会のお手伝いや、バザー、独自の行事等で忙しいながらも充実した日々でありましょう。市P協では次年度のプール開放に向けた話し合いがなされています。市P研究大会ももうすぐです。

○ **次年度からのプール開放に向けて・・・** 各単Pでのご検討・ご提出ありがとうございました。約8割の単Pから届けられた調査紙には、それぞれの状況の中で、次年度以降への思いや課題、事故そのものや対応への不安等が綴られていました。

10/16(火)、市教委・小中校長会・市P協との第2回検討委員会でこれらを伝え、各単Pの思い等を理解していただいたところです。今後は、さらに具体的な案を出し合い、次年度のプール開放の実現に向けて検討することになっています。次回第3回は11/5(月)開催予定です。

この三者での検討会が目指すものは、夏季休業中のプール開放の果たす役割や効果を確認し合い、続けていくべきであるならば、安全・安心な開放に向けよりよい仕組みを再構築しようというものです。

子どもたちの健康・体力増進は親の願いであり、もちろん市教委・学校も同様でありましょう。長期休業中のプール開放はこの点からだけでも意義あることであります。他市では、行政主催での開催や地域団体との共催等々、様々な方法でなされているようです。中には学校プール開放はなし、の政令市もあるようですが、本市では開放することを前提に話し合いが進められています。

責任に関わる重い問題ですが、子どもたちの元気な笑顔を取り戻すため今年度中にまとめ、次年度からの開放再開を目指すものです。今後ご意見等ございましたら、各区代表幹事または市P事務局にお寄せください。

ところで、短期間でしたがプール開放を実施された単Pへの監視員経費補助金申請が中学校3校を含む約70校から出されました。このあと、市教委担当課の審査にかけられ、認められますと1校当たり9千円の交付がなされます。市P協では、単P研修会助成金交付と合わせ、2月中にお知らせし、受け取りに来ていただくことになっています。

○ **「チャレンジ地域連携プラン」への応募・・・** 10/19(金)の〆切ですが、正午の時点では区によってはあと若干よさそうですので、準備中の単Pさんは早急にご提出ください。この後は、各区で選択したものを11/2(金)常任理事会で決定し、該当校への連絡・補助金交付という段取りです。

○ **12/8(土)市Pソフバレーボール大会・・・** 延期となった大会ですが、皆様方のご協力・ご支援により104校という多くの参加希望が出され、実施の運びとなりました。会場ご提供の学校及び再開に向けご尽力くださいました関係各位に感謝申し上げますとともに、無事故で和やかな中にできますことを祈念いたします。当日の運営もどうぞよろしくお願いいたします。

参加校・会場の若干の減少に伴い、11/6(火)に厚生委員代表による再抽選がなされます。対戦校・会場等が決まりましたらまたお知らせいたします。

○ **第5回「くまもと教育・文化フォーラム」・・・** (熊本市退職校長会との共催事業)

映写会: 11/23(金祝) 13:30～ 鶴屋東館10階パレオホールにて「映像で綴る熊本戦後教育史(第2集)」・・・昨年度第1集の完成披露。懐かしい校舎や先生方の姿が声流れてくることでしょう。

講演会: 同日 14:30～ 「あなたの精一杯がすばらしい～ス・シャルリン・ボックス考～」講師はス・シャルリン・ボックス日本の評議員中村勝子先生です。山鹿市にお生まれの先生は、高校の体育教師の後、フワ・デザイナ、そしてSOとの出会いから今日まで、熊本はもとより日本・世界で活躍されています。今回案内状を2部同封していますので、刷り増し等され是非広くお知らせください。

美術展: 11/21(水)～27(火) 同館8階ふれあいギャラリーで開催。ここには、「チャレンジ教育・文化プラン」で応募された市P会員の作品も展示されます。出品者等が確定しましたら、ホームページでご紹介いたします。

○ **11/6(火)「子どもの命と権利を守る活動推進協議会設立総会・記念シンポジウム」・・・** 鶴屋東館10階パレオホールで総会が13:30、シンポジウムが14:30から開催されます。この会は、昨年度県警本部長講話等でスタートした、子どもたちを巻き込んだ諸犯罪・児童ポルノ根絶に向けた全県的な推進協議会であり、市P協も発起団体の仲間に入り推進しています。平日ではありますが奮ってご参加ください。

○ **11/10(土)市P研究大会申し込み・・・** 10/19(金)の〆切でしたが、提出はお済みですか？